

<五歳児>

年間指導計画

目標		① 友だちと役割を分担したり、協力したりしながら自分たちの力で目的を成し遂げようとする ③基本的な生活習慣や態度を身につけ、友だちといろいろな遊びに意欲的に取り組む	②自然や身近な事象に興味関心をもち、豊かな心や知的好奇心を高めようとする ④自分たちの目当てを持ち、自主的に行動をしていこうとする			
期	X I (VI) 期	X II (VII) 期	X III (VIII) 期	X IV (IX) 期	X V (X) 期	
月	4. 5月	6. 7. 8月	9. 10. 月	11. 12月	1. 2. 3月	
育てたい姿と側面	<ul style="list-style-type: none"> 年長児になったことの喜びや期待をもち、年中の時の仲良しの友だちと一緒に遊ぶ姿がみられる。なかには、新しい環境に緊張感や不安感を持つ子どももいる。一人一人の心に添った援助をしながら安定した生活ができるようにしていきたい。 卒園児から引き継いだ仕事や遊びを進んでしようとする。必要な援助をしながら年長児としての自覚を育てていきたい。 いろいろな遊びに興味を持ち、友だちと気持ちを合わせて遊ぶ楽しさがわかるようになる。さらに友だちとのつながりを深めていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 遊びの中で友だちと一緒に進んで身体を動かし、いろいろな事に挑戦する姿がみられる。さまざまな環境から刺激を受け新しいことに挑む力を育てていきたい。 友だち関係が少しずつ広がりグループができ始めるが、相手の思いや考えに気づきながらも自己主張する姿がある。その葛藤のプロセスを大切にしながら自分をコントロールしようとする気持ちを育てたい。 身近な小動物や植物とのかかわりを通して興味や関心が高まってくるので、世話をすることの楽しさ、命の大切さに気づかせていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の力を発揮しながら、友だちと力を合わせて、いろいろな活動に取り組もうとする共同性の芽生えを育てたい。 力いっぱい身体を動かすことを好み、自分の課題をもって頑張ろうとする気持ちが高まる。進んで活動に取り組む意欲と達成感を育みたい。 友だち同士の会話が盛んになり言葉の表現が豊かになる。自分が話すだけでなく人の話を聞く態度を育てたい。 季節感を味わいながら、自然とじっくりかかわる体験を通して感じる心を豊かにしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 遊びにじっくりと取り組むようになり、友だちと考えたり工夫したりし、協力してやり遂げる充実感を味わわせたい。 知的好奇心や探究心が高まり、さまざまなことに積極的にかかわろうとする姿が多くなる。思ったこと感じたことを表現する意欲やイメージする楽しさ、自然とかかわって感動する気持ち知識を獲得する喜びを十分に味わわせたい。 一人一人が大切な存在であることに気づき、友だちを大切にする気持ちを育てたい。 良いこと、悪いことについて自分で考え判断できるようにしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> もうすぐ入学という期待を持ちながら、幼稚園生活を楽しみ、積極的な行動がとれるようになっていく。遊びや生活の中で自覚と自信のある行動がとれるようになって欲しい。 生活や活動の見通しがつくようになる。また物事に積極的に取り組み、友だちと相談したり、工夫したりして、活動を発展させるようになる。この中で、互いを認め協力し合いながら、自主的に生活を進めようとする態度を育みたい。 身近な自然事象や社会事象に関心が強くなり、思いや考えを伝え合って遊ぶ姿が多くなっていく。自分たちで話し合ったり調べたり考えたりする態度を育てたい。 	
	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 年長になった喜びと自覚を持ち、進んで友だちや保育者・身近な環境にかかわり園生活を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを出して友だちと遊びをつくり、つながりを深めていく。 自然や身近な環境に触れ、見たり考えたりして遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の力を十分発揮しながら、友だちと意欲的に活動に取り組む。 感じたこと考えたことをさまざまな方法で表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちと考えを出し合い、工夫しあいながら、遊びを進めていく楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの目当てをもち、その実現に向けて自主的に生活を進めていこうとする。
内容	心と身体	<ul style="list-style-type: none"> 年長としての生活の仕方や習慣を身につける。 進んで戸外遊ぶ心地よさを感じる。 安全に気を付けて、遊具や用具を正しく使う。 食事のマナーを再確認する 新しい友だちや保育者と好きな遊びを見つけて楽しむ。 人の役にたったことを認められ、その嬉しさを味わう。 年長としての自覚を持ち、年下の子どもの世話をし、親しみを持つ。 年長児になったうれしさを十分に味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の身体に関心を持ち、健康な生活態度を身につける。 友だちと身体を動かす遊びを楽しみながら、ルールを守って仲間意識を高める。 食事の大切さや健康な生活のリズムを身につける。 積極的に友だちとかかわりながら、いろいろな遊びを進める。 災害時の危険を知り、合図や指示に従って行動する。 グループの友だちと役割を分担し進んで活動をする。 夏のいろいろな遊びを友だちと楽しむ。 遊びの中の意見や感情の行き違いの中で、相手の気持ちや考えを分かろうとする。 身近な小動物や植物の世話をしながらその生長に関心を持ち、収穫を楽しんだり食する喜びを味わったりする。 公共の場での行動の仕方を知る。 話に興味を持って聞き、想像する楽しさを味わう。 自分の考えを友だちに伝えたり、相手を受け入れたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな運動に興味を持ち進んで行う。 自分の力を出し、競い合ったり、応援したりして、全身を動かして遊ぶ満足感を味わう。 好き嫌いなく友だちと一緒に楽しく食べようとする。 友だちと一緒に遊びや仕事を進める楽しさを知る。 友だちの気持ちに気づき、友だちを思いやる気持ちを持つ。 自分なりのめあてを持ち、遊びや生活を進めていく。 ルールを教えながら、異年齢児と遊びを進める。 秋の自然の変化に気づき、遊びの中に自然物を取り入れる。 日常生活に必要な、文字・数量・図形・位置・時間に関心を持ち、生活の中で取り入れて遊ぶ。 考えたことや感じたことを相手にわかるように話し、相手の話しにも耳を傾ける。 適切な材料を使って、遊びに必要なものを作って楽しむ。 音楽に合わせてのびのびと身体を動かす楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 戸外遊びに意欲的に取り組み、友だちと一緒に遊びを発展させる。 園生活の中で、やっていい事と悪い事を自分で考えて行動する。 五感を使って食事をする。 グループの友だちと一緒に話し合い、協力したり決まりを守ったりして遊びや生活をすすめる、最後までやり通す。 友だちとのかかわりの中で、信頼関係をもつ。 友だちと目的意識を持って行動する。 異年齢児とのかかわりの中で、思いやりの気持ちを持ち遊びを進める。 動植物をいたわり大切にすることをもち、進んで世話をする。 身近な自然の美しさや季節の移り変わりに気づき、自然を生活にとり込んで遊びを深める。 絵本やお話を聞いて想像を膨らませたり、表現したりする楽しさを味わう。 イメージをふくらませて話したり、描いたりして気持ちを伝える。 さまざまな素材や用具を利用し友だちと協力して製作に取り組む。 友だちと共通の目的を持って豊かに表現を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 寒さに負けず十分に身体を動かしていろいろな遊びに取り組む。 正しい姿勢に関心を持って生活をする。 就学への期待と喜びを持ち自信を持って進んで遊びや仕事に取り組む。 健康な身体づくりに関心を持ち、食に感謝する気持ちを持つ。 自分たちで遊びを計画したり発展させたりして、クラス全体で力を合わせ意欲的に行動する。 生活に見通しを持ち、目的を持って行動する。 自分たちの経験した遊びや仕事を年中児に伝える。 簡単な標識や文字などに関心を持ち、日常生活に取り入れて使う。 冬の身近な事象に関心を持ち、それを取り入れて遊んだり、自然の変化に気づいたりする。 自分のイメージを動きや言葉などで表現し、演じて遊ぶ楽しさを味わう。 材料や用具を目的に合わせて選び、のびのびと表現し、作った物を大切にする。 音楽に親しみ、感じたこと考えたことを音や動きで表現する。 生活を共にしてきた友だちや年下の子ども、身近な人々と心を通わせ、大きくなった喜びを味わい感謝の気持ちを持つ。
	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思ったことを友だちに伝えようとする。 絵本や童話に親しみ大切に扱う気持ちを持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな素材に触れ、工夫したり、試したりしながら遊びを進めていく。 			
	環境	<ul style="list-style-type: none"> 卒園生から引き継いだ活動を進んでする。 春の自然や身近な動植物に親しみをもちかかわる。 保育者や友だちの話を注意して聞き内容を理解する。 				
ことば	<ul style="list-style-type: none"> 感じた事、考えた事を伸び伸びと表現して楽しむ。 友だちと一緒に楽しく歌ったりリズム遊びをしたりする。 					
表現						